

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム悠遊荘

作成日: 令和4年3月15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	コロナ感染拡大防止の影響により運営推進会議、地域との交流の機会が減少していた。	積極的にボランティアの方、地域の方に声をかけて施設に訪問を企画する。	コロナで中止していた日本舞踊、マジックショー、カラオケ、琴の演奏なども声をかけ来荘していただく。 地域のイベントがあれば参加していく。 看護学生、中学生の体験学習の受け入れも引き続き行う。	12ヶ月
2	35	緊急対策マニュアルについては整備しているが実際に想定した内容で訓練等の実施	けが。転倒、発熱、呼吸困難等緊急事態に備えた状況判断ができるマニュアルを元に状況に応じた訓練や救命講習などへの参加を積極的に進める。	市や消防局がおこなう救急救命講習や研修に積極的参加し職員がしっかり判断できる体制を整備する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。